

長崎県卸売市場審議会議事録

日時：平成 29 年 1 月 31 日（火）

13:30～15:00

場所：出島交流会館 2 階会議室

開会挨拶 宮崎農林部次長

出席者紹介 長岡課長

議事録署名人として水町委員を、書記として板羽係長を指名

議事

- (1) 第 10 次長崎県卸売市場整備計画内容変更について
内容説明・・・原田補佐（資料 2、3 の水産以外箇所を説明）
渡邊補佐（資料 2、3 の水産該当箇所を説明）

質疑

(岩重会長)

計画案を見て、第 9 次より具体的になっていると思います。

第 10 次で目次の第 2 に「卸売市場の果たす役割・機能の充実」があって、第 9 次と順番が入れ替わっています。項目第 2 が先にきた理由はなぜですか？

(原田補佐)

卸売市場が東日本大震災でもしっかりとした流通の拠点であると役割が明確になり、大切な部分だからです。卸売市場がしっかりとした役割機能があつての整備計画になるということで優先順位を上げました。

(岩重会長)

災害、消費者ニーズをとらえ、経営しましょうとありましてし、輸出というのが新しい言葉だと思います。先々週、知事がシンガポールでマグロの PR をされたということも聞きました。実際、輸出は行われていますか？

(原田補佐)

長崎県は、農産物輸出額は平成 27 年度の実績で 8,400 万円ほど。農産物につきましては農産物輸出協議会を中心に、関係する J A、市場の関係者の方、仲卸の方、法人、協議会で組織しオール長崎県で輸出に取り組んでいます。

同様に、水産物も水産物輸出協議会を中心に県と協議会と一体となって進めています。

長崎県の農産物輸出の取組はここ 2 年、3 年のところですが、長崎市中央卸売市場の卸売業者、仲卸売業者の皆さんを中心に長崎の農産物を海外に輸出する取組も行われています。

(水町委員)

茂木、大村湾漁協の水産市場の廃止が記載されています。農業の生産者の高齢化や担い手不足は聞いていますが、水産もどの程度の問題があるのか、この 2 つが廃止される

理由について教えてください。

私達消費者にとっては高齢化で遠くまで車でお買物に行けない人達が、歩いていける小さな販売所も魅力的。どんどん統合されて大型化になって、市場機能は充実するかもしれませんが、その点についてお聞かせください。

(渡邊補佐)

水産業も高齢化、担い手不足が非常に大きな問題です。漁協も、組合員が減って厳しい状況で運営していくなかで、廃止といった話が出てきています。ただ、地域で水産物を供給する場所は欲しいとの声もあります。大村湾漁協は、経営上廃止したいが、地域の消費者の方々の声を聞くとそういうわけにもいかないとの思いがある中での廃止といった計画です。茂木漁協も同様です。消費者と流通する側の意見調整をふまえて進んでいくもので、すぐに廃止といったことではない旨ご理解いただきたいと思います。

(坂本委員)

時津在住なので、大村湾は気になっていたところです。近所に大型店舗がたくさんできた影響かなと考えていました。夏祭りでは解体ショーをしていただいたり、地元は助かっています。ですが、いろんな意見がでてたんですね。

(吉田総括)

補足ですが、廃止というのは市場開設をやめるということです。長与、時津の料理店の方やスーパーの方に卸売として魚を販売してますし、活魚水槽の魚も販売してます。それは直営店舗で市場の位置付けではないので、今後もたぶん続けていきます。業界の方にせり売りにより販売していくのをやめるということです。

(岩重会長)

大学生を連れて魚市場にせりの視察に行ったり、花き、青果物の市場を見に行ってます。魚市場の年齢層は高く、花きは若い人が多い印象です。せりの視察は20年くらい前からやっていますが、どんどん量が減ってきている気がします。いかがでしょうか。

(吉田総括)

長崎県の水揚げピークの平成の初め頃には90万t超えてました。直近で27年度は29万tで、残念ながら生産量は約1/3になっています。

(岩重会長)

HACCPについて分かりやすく説明していただけますか。

(吉田総括)

一般的に言われるのがNASAの宇宙食です。宇宙では食べ物になにかあったら大変なことです。アメリカでの衛生管理手法のひとつとして行われています。今までの食品衛生法での衛生管理でいえば、細菌が混入してないかといった観点で出口側で検査してチェックし、おかしければ直すといったやり方でした。

HACCPでは、水産で言えば魚を処理する行程を一つ一つ管理をしていき、記録してチェックするといったトータルな衛生管理システムになります。

(坂本委員)

最近は直売所が流行っていますが、トレサビリティはしっかりしているのでしょうか。

(大内総括)

出荷される方が、農薬等の使用の履歴を書かれており、それを商品と一緒に提出しないと直売所に並べることができませんということで取り組んでいると聞いています。

他に御意見はありませんか。

(な し)

(岩重会長)

それでは、本日諮問されました「第10次長崎県卸売市場整備計画案」については、原案どおり異議ない旨、文書で知事あて答申することとしたいと思いますが、文案・軽微な修正については会長に一任願えますでしょうか。

(異議なしの声)

(岩重会長)

その他の事項で、事務局から何かありませんか。

(長岡課長)

今後の予定ですが、本日の答申を受けまして、近日中に県の公報にて整備計画の公表を行いますとともに、印刷製本のうえ、関係市町及び各卸売市場へ送付を行う予定であります。整備計画の周知徹底と推進体制の整備を図ってまいりたいと考えております。

(岩重会長)

この件について、ご意見はありませんか。

そのほかにご意見もないようでございますので、「第10次長崎県卸売市場整備計画」についての審議を終わります。

委員の皆様には、長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。

これで議長の役を終えさせていただきます。

(長岡課長)

本日は、岩重会長さんをはじめ、委員の皆様方におかれましては、ご多忙中にも関わらず、熱心なご検討を賜り、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

県といたしましても、委員の皆様方のご意見を十分に尊重し、第10次卸売市場整備計画の推進を核として、今後の卸売市場行政に取り組んでまいりたいと存じますので今後ともよろしくご指導願います。

本日はどうもありがとうございました。